

令和8年3月23日 ①  
12:00 ~ 17:00  
金沢大学 大学会館大ホール

## 心つなぐ場、つながる日



<アートで復興…表現するプロジェクト>

### ワークショップ「ねんどイカ」

能登復興のシンボル「イカキング」をちなみ、  
講師のりしろ太郎と一緒にねんどを用いて  
「イカ」をつくろう。



定員：50名  
料金：参加無料  
小学生以下は保護者同伴

### 朗読と舞と音楽を

<能登支援と未来…つながる力>

### プレゼンテーション & ディスカッション

- ・復興支援ボランティアのお話を聞こう
- ・能登故郷の話、移住の方の声を聴こう
- ・能登の美しい景色写真や映像を楽しもう

弥栄

\* 能登の方、移住の方、どなたでもご参加ください。

申し込み方法: QRコード

問合せ先 : E-mail : tsubakinoe25gate@gmail.com



主催：つばきの会（え）  
PAL (Performing Arts Lab.) in 金沢大学  
後援：金沢市

●会場：金沢大学 金沢市角間  
中央バス停下車すぐ近く、  
お車の場合、駐車場Pをご利用下さい。

協力：金沢大学ボランティアさぽーと  
能登のステキ写真展  
一般社団法人Code for Noto  
一般社団法人Inclusive Wis  
国際ロータリー第2610地区ローターアクトクラブ  
助成：アーツカウンシル金沢  
(金沢市文化芸術活動能登復興支援事業)

「弥栄〜復興と未来と交流を〜」

能登の方、移住の方、  
能登支援に心を寄せる方、  
ご参加をお持ちしています。

<ご挨拶>

地域と連携した場づくりになりますように。  
能登復興支援の一環として、能登支援を知り、被災の方  
の声を聴き、心寄りそう場を創出し、今後の復興支援の  
持続可能な活動に繋がる場づくりになればと思います。

復興シンボルとなった「イカキング」に因み、粘土  
「スモールイカ」工作に取り組み、アート活動が個々の  
象徴的な復興弥栄となり、皆様との響き会う場になれた  
ら嬉しく思います。



Photo. 千枚田  
棚田遺産



ねんどワークショップ講師 **のりしろ太郎**

金沢を拠点に活動する現代図工家。粘土を単なる材料としてでは  
なく、記録するための道具として使い、手の動きや時間の流れ、  
その時の想いを形にします。作品づくりでは、美しさやきれいさ、  
完成度を求めるのではなく、そこにあった行為そのものを大切に  
し、そうした作品を「CLAY RECORDS」として発表しています。

[http://www.youtube.com/@norishiro\\_taro](http://www.youtube.com/@norishiro_taro)

<文化芸術参加活動>

粘土イカ工作  
朗読や舞、映像を創出



点と点をつなぐ場



復興のシンボル  
「イカキング」

<能登支援と未来>

プレゼン&ディスカッション

- ・能登災害支援
- ・大学生ボランティア
- ・石川県のデータ
- ・県外から能登酒造の応援
- ・石川富山のロータリー青年部
- ・能登の美しい写真
- ・能登の観光

